

平成28年度 地域ケアプラザ事業報告書

1 施設名

横浜市六浦地域ケアプラザ

2 事業報告

地域の現状と課題について

- 当担当エリアは、高齢化率が30%を超え高齢者世帯が多く、特に高齢独居世帯が多いことが挙げられます。一方、昔ながらの土地柄で地域や町内の“つながり”による支援の基盤があり、自主的活動としての民生委員活動や、個人、団体でのボランティア活動が活発に行われました。各種ボランティア活動の関係者を含めて、地域住民のケアプラザ事業への参加も積極的に行われました。(一例；上野千鶴子講演会参加450人事業の運営は約50名のボランティアによる自主的参画など)
- 第3期金沢区地域福祉保健計画“いきいき金沢・ささえあいプラン”の初年度として、当ケアプラザは、六浦西地区福祉保健計画に基づき、福祉・保健・医療等の関係機関や地域が相互に連携し、「誰もが安心して健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり」を目標に、地域の身近な生活課題に合わせたプロジェクトの事務局として企画立案プロジェクトに関わり、認知症についての啓発周知、課題の検討に尽力しました。また、2025年を見据えた地域包括ケアシステムを構築するため、引き続き地域支援や地域のネットワークづくり、情報拠点づくりを推進しながら、介護予防・日常生活総合支援事業の実施に伴う生活支援ニーズに対応した新たな社会資源を生み出すため、地域活動交流事業と連携した生活支援体制の整備に取り組みました。
- 居宅介護支援、通所介護等の介護保険事業については、質の高いサービスを提供するため、介護保険制度への理解を深める研修やコンプライアンス研修などを実施し、職員の資質の向上を図りました。特に、通所介護事業については、検討プロジェクトをつくり、地域事情や利用者様のニーズに対応したプログラムの新設や内容の充実を図り、機能維持・回復を目指したサービスに取り組みました。
- 運営協議会の開催、利用者アンケートの実施等を行い、管理運営に関して地域の助言や意見をいただき、ケアプラザ事業に反映しています。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- 併設の地区センターと協力するとともに、必要に応じて区役所、建築局等の関係部局と調整して、施設の適切な維持管理に努めました。
- 毎朝、施設内巡視のなかで、消防設備、建築物や設備の点検を行い、施設の保全に努めるほか、消防設備や建築物の法定点検、月次点検を実施しています。また、夜間帯については、警備業者等との委託契約により適切に管理しています。
- 安全で快適で利用しやすい施設とするため、清掃の徹底により清潔な施設内の維持に努め、換気、採光等施設環境を良好に保つよう努めました。特に照明のLED化を図り、省エネの推進にも努めています。
- レジオネラ防止対策として、冷却塔、浴室の水質検査を実施し、安全管理に努めています。更に、インフルエンザやノロウィルス等の感染対策においても、職員の知識・意識の向上を図るための所内研修を実施するとともに、手指消毒用アルコール液の常設や空気清浄機を設置し、対策を徹底しています。

イ 効率的な運営への取組について

- 地域の身近で利用しやすい施設とするため、利用者アンケート調査を行い、その結果の要望・意見等を反映した運営を行っています。また、アンケート結果については、ホームページや施設内掲示により反映した成果を公表しています。
- 連合町内会、地区社会福祉協議会等からの地域課題に関するニーズを踏まえた事業計画に基づき、事業を展開しています。
- 地区センターとともに、節電・節水等に積極的に取り組み、更に、横浜市が行う公共施設低炭素技術集中モデル事業で設置した遠隔監視装置を活用した対応に努めました。
- 所内各部門からの代表職員による通所介護部門の改善プロジェクトを設置し、利用者様目線での改革を図るほか、より効率的な運営手法等を検討しました。

ウ 苦情受付体制について

- 利用者様等からの意見や要望、苦情に公平かつ迅速な対応が取れるよう、「第三者委員会」に報告し適切な対応に努めました。
- 苦情相談マニュアルに沿って苦情受付担当者を配置し、内容等を掲示しています。このマニュアルに基づき適切に処理するとともに、共有化を図り対応策や改善策を徹底しています。また、施設内に「意見箱」を設置し、より多くの意見を施設の運営や業務に反映しました。
- 事業内容等が利用者様やご家族の方の要望に沿っているかを検証し、運営に活かしていくため、年1回利用者アンケートを実施しています。
- 「利用者様＝お客様」の視点に立った対応ができるよう、毎月人権や接遇研修を実施し職員の資質向上に努めました。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- 防犯に関しては、警備保障会社と契約し、異常時に迅速な対応が取れる体制を整えています。その他、防犯カメラによる敷地内の監視体制も整備いたしました。
- 災害時（火事、地震、津波等）の対応に関しては、利用者様の安全確保を優先し、対応マニュアルを誰もがすぐ手に取れる所へ設置し、随時内容を確認するよう周知・徹底しています。災害時には職員が迅速に避難誘導等の対応を取れるよう努めました。
- 年2回の災害発生時の避難訓練を六浦消防出張所の指導のもと実施しました。その際には、緊急時の連絡体制や職員の役割分担を確認するとともに、利用者様の状況に沿った対応が取れるよう目指しています。
- 震度5強以上の地震発生時、速やかに施設の点検・確認、区への報告を行い、特別避難場所開設・運営マニュアルに基づき行動し、発生時においては、済生会内施設の応援協定に基づき、迅速な応援体制を整えています。
- 当地域には「土砂災害警戒情報による避難勧告」が発令される区域が8カ所指定されております。一人暮らし高齢者等の避難について、地域と連携した支援体制を検討し、地区センターとも連携し、注意報が出された時、通所介護の利用者のうち該当地域の一人暮らしの方の送迎については時間を見合わせるなど配慮しました。
- 利用者様の急病発生時に迅速に対応するため、地区センターと合同のAED研修を年2回実施しました。

オ 事故防止への取組について

- 随時、事故防止委員会を開催し、事故防止への意識の向上と安全を配慮した行動の検証を行います。また、運営会議や各部門の部署会議において、事故防止の意識啓発の取り組みを行っています。
- インシデントレポート、ヒヤリハット等の報告書に基づき、事故防止委員会で情報の共有化、改善策の検討を行い、その結果を速やかに周知し事故防止に繋げることをとしています。
- 事故発生時には、事故防止対応マニュアルに基づき、応急処置を含め迅速な対応を図り、速やかに市、区の関係緊急連絡部署に報告するとともに、事故の分析や対応策の振り返りなどを行い、今後の事故防止に活用できるようにしています。
- 職員の緊急連絡先を職員間で共有し、緊急時に迅速に対応できるよう努めています。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- 個人情報の保護については、全職員を対象に個人情報保護に関する研修会を開催しその重要性を確認するとともに、横浜市個人情報保護条例を遵守し、退職後も同様とする旨を周知徹底しています。また、職員のみならず、委託業者、実習生へも個人情報保護に関する取扱を説明し、誓約書の提出を義務づけています。
- 個人情報保護委員会を開催し、個人情報の漏洩防止について検討し防止に努めています。
- パソコン等の管理、運用につきましては、「済生会SAM資産管理標準書」に基づき、適正な運用管理やウイルス対策に努めました。

キ 情報公開への取組について

- H28年5月から施行される個人情報保護法の改定もあり、横浜市情報公開条例に基づき、情報公開請求に対応できるよう市・区の指導の下公開請求に応じられるよう要領作成に取組み始めました。事業計画や実績等が自由に閲覧できるよう掲示公開しています。また、利用者様アンケートの結果についても、施設内に掲示しています。

ク 人権啓発への取組について

- 所内研修委員会による全職員を対象とした研修として、人権啓発、差別問題や虐待・拘束、待遇等の研修会を開催しています。また、外部団体等で開催される研修や講演会に職員を派遣しました。その内容につきましては、職員自らの報告会の開催や資料の回覧を行い、情報・知識の共有化を図っています。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- 「ヨコハマ3R夢プラン」に基づき、ゴミの少量化・分別収集を徹底し、減量化・リサイクルの取組を強化しました。また、ペットボトルキャップの収集を行い、障害者団体への支援やワクチン購入に活用しています。
- 省エネルギー対策に基づき、夏季期間中（5月～10月）は「クールビズ」を徹底するとともに、室内温度を夏季28度、冬季19度に設定し、節電・節水に努めています。更に、施設内掲示を活用して利用者様への協力を呼び掛けています。
- リサイクルペーパー等のエコ商品の利用や裏紙の活用などに積極的に取り組みました。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

- 管理者 1名（主任ケアマネジャー・常勤）
職員 5名（保健師2名・常勤）
（社会福祉士1名・常勤）
（介護支援専門員1名・常勤、1名・非常勤）

《目標》

- ・高齢者個人やその世帯の生活支援を、地域の中でも主体的に取り組みが行えるように、制度の情報提供や介護予防の視点を伝えて具体的な事業の立案に取り組む事で、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるように活動しました。
- ・介護予防支援体制として、保健師を中心に主任ケアマネジャー、社会福祉士、介護支援専門員が介護予防ケアプランを作成して、研修により計画内容の向上に努めました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ・通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費（実費）の負担をお願いすることがありますが、今年度は実費の負担を徴収することはありませんでした。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・六浦ボランティアネットワークの事務局があるため、介護保険事業につながらない方や、保険外のことで生活に支障がある方に対して、ボランティアとの調整を行ったり、ケアプラザ内での自主事業に参加できるよう調整を行いました。
- ・ケアプラザ内での自主事業（昼食会）にて転倒予防講座を実施し、多くの自立した高齢者に向けて介護予防の普及啓発を行いました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
208	207	205	209	210	218
10月	11月	12月	1月	2月	3月
225	224	243	237	236	247

● 居宅介護支援事業

《職員体制》					
職種	従事するサービス内容等				人□員
管理者 (介護支援専門員)	管理者は業務の管理を一元的に行います。 また、介護支援業務を兼務します。				1名(常勤兼務)
介護支援専門員	介護支援専門員は、要介護者等からの相談に応じるとともに、居宅サービス計画の作成を行います。 また、課題の分析を行い、必要に応じて利用者への説明を行います。				4名 (常勤専従2名、 非常勤兼務2名)

《目標》

- ・介護保険法等の関係法令の趣旨を尊重し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に利用できるよう、居宅サービス計画の作成に努めました。

《実費負担(徴収する場合は項目ごとに記載)》

- ・通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いすることがあります。事例はありませんでした。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・利用者の立場に立ち、その意思を尊重したケアプランの作成を行いました。
- ・同一事業所内に、地域包括支援センターとデイサービスがあり、地域の中でネットワークが広く、事業所内でのチームケアが強いのが特徴です。

「こころの電話 金沢」との定例会議については、対象利用者の終了により、今年度にて一旦終了となりました。

《利用者実績》

【単位：人】

4 □	5月	6月	7月	8月	9月
107	104	102	97	95	94
10月	11月	12月	1月	2月	3月
95	95	94	94	90	90

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 個別機能訓練加算Ⅱ
- 口腔機能向上加算
- 入浴介助加算
- サービス提供体制加算Ⅰ

《実費負担》

- 1割負担分
 - (要介護1) 692円
 - (要介護2) 817円
 - (要介護3) 947円
 - (要介護4) 1,077円
 - (要介護5) 1,206円
- 食費負担 700円
- 個別機能訓練加算Ⅱ 60円
- 口腔機能向上加算 322円 (月2回)
- 入浴介助加算 54円
- サービス提供体制加算Ⅰ 20円
- 介護職員処遇改善加算Ⅰ ※所定単位数に4.0%を乗じた単位で算定

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30 ~ 16:35

《職員体制》

管理者	1名	(常勤)
相談員	4名	(常勤)
介助員(介護福祉士14名含む)	21名	(非常勤)
看護師	5名	(非常勤)
歯科衛生士	1名	(非常勤)
理学療法士	1名	(非常勤)
調理員	5名	(非常勤)

《目標》

- ・日常身辺的な介護にとどまらず、利用者の情緒的・精神的ニーズに深く配慮したサービスの実施を心掛け、笑顔で挨拶、笑顔を大切にし、利用者の生き甲斐増進に努めました。
 - ・機能訓練のリハビリを兼ねたゲームや体操、精神の活性化を援助する脳トレ、絵手紙、書道や囲碁、将棋、麻雀などの趣味活動を行い楽しい一日を過ごしました。
- 《その他(特徴的な取組、PR等)》
- ・身体、頭を十分に使って懐かしい唄を歌ったり、昔の話をしたり、ゲームをしたりして楽しんでいただき、誕生会、運動会、納涼祭、敬老会等の記念行事も楽しく行いました。
 - ・栄養バランスと味を考えた個々の咀嚼機能に配慮した昼食及びおやつ提供、口腔機能の低下しているご利用者様に対し、歯科衛生士等が口腔機能改善の実施、定期的な評価と計画の見直し等の一連のプロセスを実施しました。

《利用者実績(延べ人数)》

【単位:人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
645	670	674	709	712	733
10月	11月	12月	1月	2月	3月
723	734	674	656	691	817

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 運動器機能向上加算
- 口腔機能向上加算
- 生活向上グループ活動加算
- サービス提供体制加算 I 1、I 2

《実費負担》

- 1割負担分
 - (要支援1) 1,766円
 - (要支援2) 3,621円
- 食費負担 700円
- 口腔機能向上加算 322円
- 生活向上グループ活動加算 108円
- サービス提供体制加算 I 1 78円
- サービス提供体制加算 I 2 155円
- 介護職員処遇改善加算 I ※所定単位数に4.0%を乗じた単位で算定

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30 ~ 16:45

《職員体制》

管理者	1名	(常勤)
相談員	4名	(常勤)
介助員(介護福祉士14名含む)	21名	(非常勤)
看護師	5名	(非常勤)
歯科衛生士	1名	(非常勤)
理学療法士	1名	(非常勤)
調理員	5名	(非常勤)

《目標》

- ・ご利用者の足腰が弱っての転倒予防、筋力低下、健康維持の為 また、要介護状態にならないで自分らしい生活で自立した毎日を過ごせるようにさまざまな機能訓練の指導を行い身体機能の改善・ADLの維持・向上となるように支援しました。
- ・機能訓練指導員の管理・指導のもと無理せずに行いました。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・ 歯科衛生士を中心に看護師、介護職員等が協同してご利用者様の口腔機能向上に係る個別の計画を作成し、これに基づく適切なサービスの実施、定期的な評価と計画の見直し等の一連のプロセスを実施しました。
- ・ 機能訓練指導員とデイサービス介助員がチームを組み、利用者の目標、状況を把握し、継続の必要性を対話しながら個々に合わせたプログラムを作り機能訓練を行いました。

《利用者実績(契約者数)

単位：人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
27	28	28	25	25	26
10月	11月	12月	1月	2月	3月
26	24	31	29	28	34

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

- 高齢者の増加や世代の変化にともない、独居、高齢者のみ世帯、精神疾患、認知症など家族の課題が複雑に絡み合ったケースが地域で増加していく中で、包括への相談件数は確実に増加し（上半期で前年比 163%増）、内容は複雑化している。新たに配置された生活支援コーディネーター、居宅部門、地域交流部門との連携を図り、区役所との定例会議で情報共有、協力関係も円滑です。
- 生活支援コーディネーターが配置されたことによって、エリアの高齢化、介護状態などの分析、相談内容をデータにし、地域課題の抽出や対応が出来るようにと問題解決のプロセスや段、ノウハウの蓄積を進めています。
- 六浦ボランティアネットワークの事務局としてのボランティア依頼や支援のコーディネーターに加え、新たに上野千鶴子講演会実行委員会の構成ボランティアの連携を通して、協議体のような役割を期待し、今後の生活支援体制の整備に取り組めます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- 地域交流コーディネーター、生活支援コーディネーターと包括3職種が、包括の相談内容や地域からの相談を共有して、地域課題や相談内容の支援に有効な手法を探っている。民生委員や町内会長など地域の関係者と日常的連携や地域ケア会議などで有機的な連携を行いながら支援や対応を進めています。
- 六浦ボランティアネットワーク定例会（月1回）に地域交流・生活支援の両コーディネーターが参加し連携を図っている。新たに上野千鶴子講演会実行委員会の構成ボランティアの連携を図り、支援の幅を広げていきます。
- 六浦西地区福祉保健計画の推進については、地区社協と連携し、最重要課題の一つである「認知症予防対策」の推進プロジェクト企画立案チームを作り、検討を始め、町内会長や地域の支援者たちを啓発する一歩として、認知症サポーター養成講座に10名の会長が参加し、認知症講演会（オレンジネット）を2月に開催しました。

3 職員体制・育成

- 昨年度末に今年度5月から保健師、6月から社会福祉士が充足され、円滑適正な事務執行ができています。
- 総合相談の多様化、相談内容の複雑化に伴い対人援助技術や支援の質を向上するため、OJTにより新規配置職員の育成に力を入れました。
- 職員の質的向上を図るため、職場内OJTはもとより、年間研修計画を策定し、外部・内部講師による講習や実習を毎月1回開催しています。また、常勤・非常勤職員が積極的に外部研修に参加できるように、研修を出張扱いとし、業務に必要な資格取得研修等の経費はケアプラザが負担することとしています。（年間研修計画では、個人情報保護、リスクマネジメント、法令遵守、人権擁護、介護予防体操、認知症予防、口腔ケア、腰痛予防、衛生管理、接遇などを実施）業務上必要な知識の他、職員の健康や資質の向上に有益な内容を取り上げました。

4 地域福祉のネットワーク構築

- 地域福祉保健計画の推進に向けた企画立案プロジェクトをはじめ、六浦西地区社会福祉協議会と連携を図り各種事業を実施。民生委員・児童委員、保健活動推進員、ボランティアネットワークとは、上野千鶴子講演会実行委員会を立ち上げ、横のつながりを図り、生活支援サービスの拡大充実を推進しました。
- 包括と地域交流・生活支援の両コーディネーターが連携し、介護予防、認知症予防、健康づくり事業を町内会館やケアプラザで実施。障害者児についてもサマースクール、あったかスペース、小中学校での車椅子体験事業などを実施。地域包括ケアシステムの基盤づくりに取り組みました。
- 六浦西地区福祉保健計画の円滑な推進を図るため、推進プロジェクト企画立案チームの立ち上げを地区社協と共に行い、事務局をケアプラザが担い連携して進めました。

5 区行政との協働

- 六浦西地区、六浦地区、六浦東地区の地区支援チームに参画し、地区推進連絡会やもりのお茶の間の開所などに協力しました。
- 特に六浦西地区福祉保健計画の推進を図るため、地域支援チームと連携し、六浦西地区社協と協働で地区計画推進の企画立案プロジェクトを発足させ、地区課題について議論した。地区の重点課題の一つである認知症対策に向けて区役所主催のサポーター養成講座に大半の町内会長方が出席するなど事業展開しつつある。地区推進連絡会などの会議に、これらの活動状況を報告しました。
- 地域包括定例会を毎月開催し、双方のケースについて、相談内容、支援状況、課題や今後の対応について情報交換をし、連携して解決に当たりました。
- ひとり暮らし高齢者の「地域見守り推進事業」で連絡が着かない方や、精神疾患による住民とのトラブル、ゴミが片付けられないなど様々な困難事例ケースにおいても、区行政の各部門の専門職と相談を行い、連携のもとに適切な対応を図りました。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- 生活支援コーディネーターによる地域の高齢化、介護度などの実態をデータ化し、地域の商店など的高齢者等への支援状況を把握しました。
- 地域の福祉保健団体で組織された六浦ボランティアネットワークの事務局として、ボランティアニーズを集計しデータ化することにより、地域に密接した課題の把握を行っている。また、月1回の定例会において、区・ケアプラザからの情報を提供し、制度・仕組み等の周知を図るとともに地域情報の収集に努めました。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- 高齢者、障害者向けに配食・会食を行う福祉活動団体については、ケアプラザとして年間を通じて計画的な活動を支援するため、円滑な利用に努めました。また、貸し館利用団体に対しては、新たな貸し館の手続きを丁寧に説明し、手続きを進めている。福祉保健活動への参加を促し、施設の目的を理解いただいています。併せて、ボランティア活動に関する情報提供を適宜行いました。
- 貸し館の空き状況、イベント情報やケアプラザ事業の広報誌をホームページや館内に掲示し広報しています。

3 自主企画事業

- 地域の福祉保健活動に関する情報やニーズに基づき、地域包括支援センターや生活支援コーディネーター等と連携して講座を開催しました。
スリーA 認知症予防体操、スクエアステップ、ロコモ予防体操、筋力アップ体操などを各町内会等と連携して展開しました。
また、六浦西地区福祉保健計画に基づき、認知症予防対策や障害児の見守り支援に関する研修会や定例会を連合町内会等と協働で開催いたします。(包括連携講座、認知症講座：ロコモ6回、スリーA体操リーダー養成6回、認知症予防講座2回、口腔ケア2回、栄養講座2回、フットケア講座1回、男性筋力アップ講座1回)
- 区役所、近隣の小・中学校と連携し子育て事業では、「どならない子育て」講座、父親育児講座、親子そば打ち講座、親子食育講座、手遊びお話し会、英語でハローウィン、むつりんピック等。学校との連携では、車椅子体験、点字体験、職業体験サービス交流を実施。大学や看護学校とは実習生受入、医療機関とは医療講演会などを実施。障害者・児支援としては「あったかスペース」月に1回、サマーフレンド年1回、リトルbyリトル事業を実施しました。
- また、[虹のキャラバン隊]を招聘し、地域の方、デイサービスご利用者に歌謡ショーを提供し、ふれあいバザーによるボランティア団体の交流も実施しました。
- 男性の健康意識の向上やボランティア参画を促すため、「筋力アップ講座」を包括と連携して実施しました。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- 六浦ボランティアネットワーク事務局として、ボランティア活動に有効な講座(「はじめしぶしぶ後いきいき」ボランティアのすすめの講座)を実施し、スキルアップや生き甲斐づくりを啓発しました。また、シニアボランティアポイント登録研修を実施し、新規のボランティアの育成に努めました。
- 貸し館利用の団体や個人の方にデイサービスでのボランティア活動を案内し、ボランティアを通して交流やデイサービスの充実を図りました。
デイサービス納涼週間、誕生会、敬老週間、クリスマス週間、新年を祝う週間などのイベント出し物にこうしたボランティアの活躍が事業を盛り上げ、デイサービスの充実を図っています。
- それぞれの世代に合ったグループ活動や講座を企画し、ボランティア活動に繋がる様取り組みます。男性ボランティアが少ない為、特に男性ボランティアの育成に努めています。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- 高齢化率の上昇や単身世帯の増加、介護世代の変化により相談内容も多様化・複雑化しており、様々な相談に総合的な対応を進めた。相談者の世代、地域、相談内容や支援内容のデータ化をし、地域の保健・福祉・医療の関係機関と連携し対応しました。(相談件数：対前年比 164%/12月時点)
- 制度やサービスの説明は分かりやすく理解し易い言葉と説明で対応し、ご案内した。積極的かつ迅速にアウトリーチを行い、訪問して様子確認を行い、相談者の理解を深める情報提供や支援、取り組みの方法を説明しました。(訪問件数：対前年比 166%/12月時点)
- 毎朝包括担当では、情報共有のため申し送りを行い、相談ケースの対応に包括性・継続性を担保しており、初回相談者が不在でも包括職員、所内全体で迅速に的確な対応が可能になっています。
- 相談内容から生活リスクが高い案件や相談者の問題認識が難しい場合には、部署内での共有と行政・他職種と協働して、積極的かつ迅速にアウトリーチを行い、訪問による様子確認、必要な情報提供、支援策の説明等を行うことで事故の予防等に努めました。このことにより「ゴミ屋敷」「生活困窮支援」等に早期介入することができました。
- 相談ケースの対応に包括性・継続性を持たせるために、毎朝、部署内で相談者に関する情報共有を行い、対応内容の共有を行いました。

地域包括支援ネットワークの構築

- 六浦、六浦西の地区推進連絡会、支援チームに積極的に参加を行い、包括の機能や実践的な取り組みを紹介して、地域の関係者が地域課題や身近な生活問題を気軽に相談出来るよう、つながりができています。
- 地域ケア会議を1月までに3回(地域版1回、個別版2回)開催し、専門職種間の連携を図って実践的取組を検討した。(今後地域版1回、個別版2回開催予定)医師など専門職の参加も促しています。
- 地域交流、生活支援コーディネーターと包括が協働して、町内会や民児協、地域住民主催による活動に積極的に参加しました。(地域主催の介護予防、認知症予防の会議、各団体の会議など)
- 金沢区内の居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターの主任ケアマネジャーが、資格更新研修の要綱に該当する研修会を、地域包括支援センターの主任ケアマネジャー部会及び所長会の協働により企画を立案し、区内のその基盤を構築しました。今年度は1回開催しました。

実態把握

- 地域の老人会や地域行事、民児協やボランティアの集まりに出席して包括のチラシの配布や顔の見える相談体制づくりを進め、その中で、地域の要支援者やつながりの少ない支援が必要な人々の実態把握をした。民生委員との情報共有によって、実践的な支援方法や介入の仕方について調整し、把握すると共に、民生委員からの情報提供やご相談をいただき迅速に対応し、大事に至らずに済んだという連携した支援体制ができています。
- 包括職員と生活支援コーディネーターが関係機関や店舗を回り包括支援センターの業務、相談機関としてのケアプラザについてPRしています。
- 総合相談で窓口まで来所が出来ない人への訪問による支援を行ったり、訪問や関わ

りを拒むケースにおいては行政と連携して訪問による実調を実施するなどしてアウトリーチを積極的に行ってきました。(12月時点で訪問件数対前年比166%増)

2 権利擁護

権利擁護

- 個別相談にて成年後見制度の必要性があるケースには制度の紹介を行い、必要に応じて利用に際しての専門機関へつなぐ支援や、申立書類の作成や家裁申立までの一連の手順を分かりやすく説明して支援をしました。
- 消費者被害についての地域での見守り体制の構築や該当者の早期発見につながるよう、地域住民やサービス提供事業所、ケアマネジャー、当事者へ実例を挙げて、啓発活動を行い、高齢者を周囲で見守るような体制作りを進めました。
- 消費者被害を、区内の包括支援センター間で協働して、早期の情報共有や対応により地域の二次被害を防ぎ、消費者センター・警察署とも協働して啓発チラシを作成、配布しました。
- 実際に消費者被害に遭いそうなケースを居宅ケアマネジャーと連携し、速やかに訪問を行い、事業者や関係機関へつないで被害を未然に防止しました。

高齢者虐待

- 総合相談の中で虐待案件が発生し、区役所と連携し、関係機関で迅速に対応しました。被虐待者の安全を優先し、未然に防止した事例もある。最近では虐待の発生要因が複雑化しており介護負担の他にも認知症や精神疾患による要因で発生する例もあり、必要に応じて医療関係者とも連絡を取り対応の協議を図っています。
- 被虐待者が家庭内で発見されず虐待を続けて受けることが無いように、地域団体や関係者と協力し、民児協やボランティアネットワーク、自治会等と高齢者虐待の発見や対応について周知、情報提供を行い、日常生活での虐待発見のサイン等を見逃さず、また相談窓口として関係機関への連絡方法なども共有しています。
- 介護者が、日々の介護に追い込まれることが無いように、毎月一回介護者の集いを開催し、参加者主体によるピアカウンセリングを実施します。ケアプラザ嘱託医も出席いただきアドバイスをしています。

認知症

- 認知症の方や家族が地域で安心して生活できるよう、認知症の正しい理解を目的とした研修会を、当事者や地域の関係者、関係団体を対象に開催をしました。その中でオレンジプランなどの普及啓発の取り組みも積極的に行いました。
- 認知症と診断された本人や家族を、介護の負担軽減と仲間づくりによる精神的な面から支援する“介護者の集い”を、毎月一回継続して開催。参加者主体によるピアカウンセリングを実施しました。
- 総合相談や、ケアマネジャーから相談のある認知症状による徘徊等で事故発生の恐れがあるケースには、「はいかいSOSネットワーク」の紹介や登録の促進、申請までの手筈を支援して行き、対象者の早期発見と、安全な生活が送れるよう取組みました。
- 総合相談のデータから認知症による問題が発生しやすい地域性を検討して、「認知症予防対策」について、各部門と連携し、取組みを進めます。
- 六浦西地区福祉保健計画の重要な取組みである「認知症予防対策」について、各部門と連携し、地域の関係者等とも連携して取組みを進めています。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

- 介護予防講座を区役所、地区、サービス事業所などと連携し連絡会を定期的に開催し、事業を実施しました。
- 介居宅介護支援事業所のケアマネジャーが介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの理解と介護予防のケアマネジメントの、スキルアップを図り、自立へ向けたケアプランを作成し、実施・評価できるように、区役所、区内包括と協働して、介護予防ケアマネジメントの研修会を開催しました。（年1回開催）
- 支援計画には介護保険サービス、総合事業だけでなくインフォーマルを含めた地域の様々な社会資源を活用できるよう、地域資源の周知を行っています。併せて、新たな地域資源の開発も支援しています。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- 地域ケア会議や主催の研修会等を通じて抽出された地域課題へ、地域のインフォーマルサービスや、医療・福祉・保健のフォーマルサービス関係者と連携を図る具体的な方法を協議して、ケアマネジャーを含む他職種協働による重層的な支援を包括的にかつ継続的に行える様にしました。
- また地域ケア会議を通じて、ケアマネジャーの活動が地域で速やかに関係機関と展開できるように、フォーマル、インフォーマルサービスの関係者に活動の理解と業務内容への連携を紹介して、活動の後方支援を行いました。
- ケアマネジャーや専門職種からの相談や活動を、民生委員やインフォーマルサービス関係者と連携しながら対応する場合には、活動が負担にならないように担当者や団体と協議を行い、活動内容や対応を検討しました。また研修会などの機会を捉え、フォーマル・インフォーマルサービスの関係者が集まったの意見交換や事例紹介等の場を提供することで、相互の役割理解を深め、顔の見える関係を構築し、包括的な取組みが地域の活動に反映されるよう努めました。

医療・介護の連携推進支援

- 高齢者が増加する地域では介護職と医療職との協働・連携は極めて重要であり、地域の中で医療・福祉・保健・行政の関係者と合同して、医師会、薬剤師会、医療相談担当者（MSW等）との情報交換会や研修会を企画し、年度内に3回開催しました。そこから地域課題等を含めた他職種協働への課題や具体的な実践方法を協議しました。参加者のアンケート（振り返り）や、その後の業務でも効果は大きいと考えます。
- 上記の検討会に、地域の訪問看護師、訪問介護事業者連絡会、地域医療連携拠点の関係者も参加を行い、情報交換や地域医療と介護の日常的な業務連携についての検討、相互理解を深め、地域の協力体制を向上しました。
- 区内の包括と協働して医療機関や薬局等に、区内の地域包括支援センターの連絡先を記載したチラシを配布し、医療との相談経路を明確化することで、地域住民がより速やかに医療・福祉の支援を受けられるよう、体制基盤の構築を推進しました。更に、エリア内の医療機関や薬局とより密接に連携が図れるよう、地域ケア会議への参加や、包括主催の事例検討会で顔の見える関係を構築し、地域医療連携拠点の関係者や薬剤師の参加も行なわれました。
- ターミナルケアや医療依存度の高い利用者の対応に、退院前の医療機関とのカンファレンスへの参加から、地域の掛かりつけ医や往診医との医療連携や介護職によるケアなど、実践的に在宅ケアの態勢を整えて、ケースの支援を図りました。

ケアマネジャー支援

- ケアマネジャーからの対応困難なケースの相談に、スーパービジョンや同行訪問による問題の把握、アセスメント、ケアマネジメントと一緒にいき、関係機関への相談の促進、実践的な助言を行い、当事者であるケアマネジャーがケースへの対応を行える様に継続的に支援を行いました。(困難事例の相談累計：394件。同行訪問：27件)
- ケアプラザ主催の研修会を年に4回開催して、ケースを理解する理論や手法、居宅サービス計画書へ反映する記載方法を学ぶ専門的な研修会を開催しケアマネジャーの資質向上と、地域の社会資源との連携方法、介護予防や適切な自立支援について学び、実践的な活動への支援を行ないました。(年4回)。
- 区内の新任ケアマネジャーを対象に、主任ケアマネジャー部会による研修を年3回開催しました。行政による市町村事業の説明や、社会福祉士による権利擁護、区内の福祉施設の見学、ケアマネジメントなどを学びました。
- ケアマネジャー地域連絡会の定例役員会に参加し、連携を図りながら情報提供や現場での問題を検討しました。(通年約10回)。
- 地域のケアマネジャーや福祉・医療関係者を対象に、主任ケアマネジャー合同で事例検討会を年2回、開催。困難事例ケースの対応や、ケースマネジメントを理論的に立てる手法について研修会を開催、スキルアップを図りました。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- 地域ケア会議を開催して、個別課題の解決や地域課題の抽出を行い、それに関わる必要と思われる多職種の参加を行った。会議課題や対応方法を共有し、主催者のみならず、参加者にも共有できるように進行了ました。(年6回)(1月現在3回実施済み)
- 専門職、インフォーマルサービス関係者が地域ケア会議に参加できるように、会議の主旨や進行方法を学ぶために、地域ケア会議に準じた、自立支援に資するケアマネジメントを学ぶ研修会を開催。その中で他職種間の連携と協働の方法を議論して多職種の協働を行います。(年3回開催)

介護予防事業

介護予防事業

- 介護予防普及強化事業として、地域ケアプラザや市営六浦団地集会所へ出向いて介護予防講座を行い、介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけを提供し、日常生活の中で介護予防活動を実践できるよう支援しました。ケアプラザ内での事業終了後は自主化したロコモ予防教室へ移行しました。また市営六浦住宅終了後はアンケート結果をもとに、来年度以降も講座を開催し自主化につなげる予定としました。ケアプラザでは男性限定での介護予防講座を行い、これまで参加されたことのなかった高齢者に対しても必要性を周知しました。
- 湘南八景自治会館ではリーダー向け認知症予防講座を行い、来年度の自主化に向けた支援を行いました。
- ケアプラザ内での自主事業(昼食会)にて転倒予防講座を実施することで、多くの自立した高齢者に向けて介護予防の必要性を周知しました。
- 南川町内会館での既存の自主活動グループに対して、介護予防に効果的な内容や回数などのアドバイスや、町内への周知に対する支援を行うことで、グループが今後も継続して活動できるよう支援しました。
- 町内でのおまつりなど催し物への参加を通して介護予防の普及に努めました。
- コモア六浦の秋祭りや六浦台団地での一人暮らしサロン等町内会等のイベントへの参加を通して介護予防の普及に努めました。

生活支援体制整備事業

ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

- 区役所や区社会福祉協議会の方針に基づき、資源情報リストの作成に取り組みました。ケアプラザ独自の六浦ボランティアネットワーク事務局、ボランティア依頼の受付窓口としての機能を活用して、地域ニーズの分析や情報収集に努めました。更に、町内会、民生委員・児童委員、保健活動推進員等の地域の関係者会議に積極的に参加し、地域情報の収集に努め、包括、地域交流各部門との共有化を図りました。
- これらの地域情報に基づき、地域活動・サービスリストを作成し、地域資源のより正確な把握と活用を目指すとともに、地域内の今後の目標設定や既存団体の支援を図っています。
- 地域内の商店等へ出向き、一部エリアではあるが、地域の高齢者等への付加的なサービスなど生活支援の状況の聞き取り調査を行いました。
- 高齢化率と介護度のグラフ化によって、地域の現状がわかり、地区社協との連携の一助となりました。
- まだ全域ではないものの徒歩で地形等を確認し、住民の不便さなど体感することによって、必要な支援を探りました。
- 町内会・自治体単位で行っている事業・サロンに可能な限り、顔を出し地域の声を聞き、地域の強みや特徴を探りました。
- 六浦ボランティアネットワークの事務局をする中で資源の把握・ニーズの分析ができています。また、今年度はコーディネーター主導で発足後初の会員見直しにより、高齢を理由の退会も多く登録会員が3分の2になったため、新規会員の発掘が喫緊になっています。依頼内容の把握も出ています。
- 上野千鶴子氏講演会のささえ愛ネットワーク事務局として個々のボランティア有志の集まりを連携に結びつけ、生活支援課題を探るための下地を作りました。

圏域レベルの協議体の設置・開催

- 生活支援体制についての内容、取組、地域の現状等について、連合町内会、地区社会福祉協議会をはじめとした地域内の関係団体に説明し、広く理解をいただきながら、地域ニーズや状況の共有化を目指してきた。協議体の設置については、今年度の設置、開催が全市レベルの方針であり、区や区社会福祉協議会と調整のうえ、地域の状況に併せてボランティア団体同士の連携や活動内容の拡大充実を含め推進しています。
- 認知症を切り口に地区社協を巻き込んだ住民間の情報や意見交換を行った結果認知症や居場所づくりへの関心が高まり、サロンの見学などをする地域が出てきました。また、4月から月1回開催するお茶会が実現した町内会もではじめています。
- 3/11 上野千鶴子先生講演会とささえ愛の集い実行委員会を立ち上げ、講演会に向けて気持ちを一つにした。これを契機とし、定期的に委員会を設け、生活支援事業の構築に向けて今後もお互いが連携できる仕組みを模索しています。

圏域レベルの目標・取組事項の設定

- 六浦西地区福祉保健計画の推進を図るため、プロジェクトを設置し、企画立案チームでの検討を実施。認知症予防対策等の具体的な取組を検討し、町内会長の大半が認知症サポーター研修に参加したり、地区社協とケアプラザが共催し、当事者・家族を含めた認知症への理解を深める講演会を開催する運びとなりました。
- 上野千鶴子講演会実行委員会の横の連携委を活用してボランティア団体同士の連携、サービスの拡充を図り、地域に求められる生活支援事業の構築を進めています。
- 生活支援体制についての内容、取組み、地域の現状等について、連合町内会、地区社会福祉協議会をはじめとした地域内の関係団体に説明し、広く理解をいただきながら、地域ニーズや状況の共有化を目指しました。

- 地域状況の把握を図り、生活課題の抽出に努めました。
- 市民参加型の研修に参加し、その中でいろんな形で地域に貢献している人との交流、情報交換を図りました。
- 地域福祉計画の認知症を理解するに沿った事業をいくつか設定し、地域の方に参加いただきました。

具体的な取組事項への着手

- 地域資源の新たな育成を目指して、いきいきシニアポイント登録講習会や包括・地域交流と連携したボランティア養成講座（2回）を開催しました。また、ディサービス改善プロジェクトの一環として、ボランティアの実施講習を行いボランティア活動者の育成に努めました。
- 六浦西地区福祉保健計画の重点的取組課題の一つである認知症予防対策、について、地域と協議・連携しながら取り組みを進めています。
- 六浦西地区推進連絡会において、ボランティア活動紹介の場面をつくり、町内会活動と一体的に地域のささえあいの仕組みを共有し、これからの担い手の発掘につとめました。

その他

--

平成28年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名：六浦地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位：千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護 ・ 第1号通所介護	生活支援体制 整備事業
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	13,943	27,664	151					5,480
	介護保険収入				5,100	15,749	90,858		
	その他	237	0	0	0	1,209	8,702	0	309
	介護予防ケアマネジメント費								
	減免額						-81		
	認定調査料					848			
	利用者等食事収入他						8,429		
	その他収入					361	354		309
	追加契約	237							
	収入合計(A)	14,180	27,664	151	5,100	16,958	99,560	0	5,789
支出	人件費	8,098	32,942			16,496	89,453		5,480
	事務費	1,593	2,426			1,368	9,308		
	事業費	80	40	165		1,713	19,626		309
	管理費	3,903	1,037					2,039	
	その他	1,151	753	0	4,862	0	187	0	0
	委託料				4,862				
	消費税	648							
	運営協議会経費	42							
	その他支出	461	753				187		
	戻入額								
支出合計(B)	14,825	37,198	165	4,862	19,577	118,574	2,039	5,789	
収支 (A)－(B)	-645	-9,534	-14	238	-2,619	-19,014	-2,039	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成28年度 自主事業報告書

横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦ボランティアネットワーク	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアによるホームヘルプ事業 ・インフォーマルサービスの充実 ・ボランティア活動の活性化や活動者へのサポート <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前月のボランティア活動内容の確認 ・困難事例の対応方法について意見交換 ・年2回気仙沼で被災者の傾聴ボランティアを実施 ・年度末に登録会員の見直しをした（郵送にて） ・12/4ふれあいバザー、5/20フレンドまつりにて気仙沼支援物品販売 	<p>毎月第1金曜日 総会 6/24 研修会2回： 1. 9/12 はじめシブシブ今イキイキ講演 2. 3/11 上野千鶴子先生講演会</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和服のリフォーム	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の介護予防 ・地域交流による顔の見える関係づくり <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の先生による和服を生地とした裁縫教室を実施しました。 ・貸館利用者交流会（2/24）では、製作者自身がモデルとなり、和服のリフォームファッションショーを行いました。和服を今風の洋服やバッグに仕立て直す作業方法を説明してもらい、リフォームの魅力を教えて頂きました。 	<p>毎月第1・第3 金曜日 2 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
筋力アップ体操教室	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の介護予防 ・地域の保健活動支援 ・地域交流による顔の見える関係づくり <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市体育協会の講師に依頼し、対象年齢にあった筋力強化の指導をしていただきました。 ・講師の方が参加者の意欲を最大限に引き出してくれ、皆楽しみながら体操をしました。 ・地域の方からの問い合わせが多い事業です。 	<p>毎月第3木曜日 / 1 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨーロッパ刺繍	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の介護予防 ・地域交流による顔の見える関係づくり <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の先生によるヨーロッパ刺繍教室を実施しました。 ・六浦地区センターで開催された地域の作品展に出展しました。 ・絵の図案を刺繍して額に入れるようなものだけではなく、生地を横糸を抜き、そこに別色の糸をデザインしながら縫い込んでいく手法を取り入れる等、手先をただ使うだけではなく考えながら集中して取り掛からなければならない刺繍ですが皆根気強く取組ました。 	<p>毎月第3木曜日 / 1 2回</p>

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
書道に親しむ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の介護予防 ・地域交流による顔の見える関係づくり <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の先生による書道教室を実施しました。 ・参加者のレベル別に講師がお手本を書き、皆真剣に何度も練習して書に親しんでいました。 ・六浦地区センターで開催された地域の作品展に出展しました。 	毎月第1・第3 火曜日 /24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ダイエットボクシング	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の介護予防 ・地域の保健活動支援 ・地域交流による顔の見える関係づくり <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元プロボクサーの先生によるボクシングを実施しました。 ・女性向けのボクシングは人気があるものの、体験に来られてもきつくて長続きするのが難しい様なので、レベルに合わせたカリキュラムを組んで持続できるようにしました。 ・子育て中のストレス解消になりました。 ・28年度よりボクササイズ&ストレッチからダイエットボクシングに事業名変更しました。 	毎週木曜日 /46回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジメント	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の介護予防 ・地域交流による顔の見える関係づくり ・地域ケアプラザの利用促進 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の先生によるフラワーアレンジメント教室を実施しました。 ・生花の為、1週間前をきったキャンセルは出来ないの、それ迄に必ずキャンセルの電話をもらう旨を毎回言っています。突然のキャンセルは受付で預かり、実施日当日か翌日に代金と引換に生花を渡してもらっています。その結果、1週間前のキャンセルは極端に少なくなりました。 	毎月第2火曜日 /12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康麻雀教室	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の介護予防 ・地域交流による顔の見える関係づくり <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の先生による麻雀教室を実施しました。 ・定年退職後の男性の居場所として定着してきました。 ・体操教室等で身体を動かすことが苦手、身体の弱い方等にも来てもらえる麻雀教室は、世間でも人気が上がっており、麻雀台が足りない場合は交代制にしてもらいました。 ・初心者でもボランティアの先生が分かり易く指導してくれました。 	毎週木・土曜日 /88回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
リトルbyリトル	<p>【目的】・障がいを持ったお子さんの居場所作り・保護者の情報交換、交流</p> <p>【内容】・部屋を開放し、おもちゃで遊んでいただきました。 ・養育者のピアカウンセリングをしました。 ・先輩養育者が相談を受けました。 ・タッチケア講座を行いました。 ・周知方法としては、かるがも通信、単独ちらしを区こども家庭支援課や地域子育てサロン、子育て拠点などに伺い配布しました。 ・参加人数が増えなかったの で、度々ボランティア支援者等と話し合い、ちらしの文言を変えたり周知する場所を追加しました。</p>	毎月第3金曜日 /12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あったかスペース	<p>【目的】・障害者、障害児のための余暇活動支援 ・障害児を持つ親の息抜きの時間づくり ・障害者・障害児の地域との交流促進</p> <p>【内容】・簡単スイーツを参加者と一緒に作りました。 ・カラオケ、工作、ダンス、ゲーム等をして楽しみました。 ・フレンドまつりの模擬店に出店し、地域のお子さまと交流しました。 お菓子や景品の入った紙製の魚を釣り竿で釣るゲーム、一回100円。事前準備として看板作りと魚作りをあったかスペース内で行いました。 ・みかん狩りは、参加者の都合や体調不良等で中止とし、室内遊び（ぬりえ、工作、歌等）をしました。</p>	毎月第4金曜日 /11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演 「前立腺肥大症・前立腺がん」	<p>【目的】 ・地域住民の保健活動支援 ・高齢者の介護予防 ・前立腺肥大症、前立腺がんの基礎知識と予防方法について知る</p> <p>【内容】 ・済生会若草病院 泌尿器科部長 酒井直樹先生に、前立腺肥大症と前立腺がんについての基礎知識、薬の種類、治療方法、前立腺がん（PSA）検診の内容や料金について詳しく説明してもらいました。 日頃の健康管理と定期的な検診が生存率アップにつながるのとこのことで、参加者は是非検診を受けたいとの意見でした。</p>	9/27 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演 「住環境と福祉用具について」	<p>【目的】 ・地域住民の保健活動支援 ・高齢者の介護予防 ・住環境整備、福祉用具、リハビリについて知る</p> <p>【内容】 ・済生会若草病院 リハビリテーション部 作業療法士 内海希先生に、リハビリテーションの種類や必要性、住環境整備の重要性（平均寿命が延び高齢者の在宅期間の延長、家庭内介護力の大家、事故防止）、住宅改修の事例、福祉用具の種類やレンタルと購入の違いや費用面等説明されました。 参加者の大半が、今後の参考になり、分かり易い説明でよく分かったと話されていました。</p>	11/29 /1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演 「脳卒中後のリハビリについて」	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の保健活動支援 ・高齢者の介護予防 ・脳卒中後のリハビリについて知る <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・済生会若草病院 リハビリテーション部 理学療法士の木下謙介先生に、万が一脳卒中になってしまった場合、機能を改善するにはどうしたらよいか、身体づくりのリハビリや福祉用具をうまく使って生活していくための基礎知識やヒント等を教えてもらいました。参加者は日頃から足腰を鍛えて筋肉をつけていくことの重要性を理解し、健康づくりに励むと言われました。 	1/24 / 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演 「訪問看護について」	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の保健活動支援 ・高齢者の介護予防 ・訪問看護について知る <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・済生会わかくさ訪問看護ステーション 藤井優子看護師に訪問看護のサービス内容、利用開始までの流れ等を説明してもらいました。利用料が高そうで敬遠しがちな訪問看護は、介護保険や医療保険が適用されるので、通院と変わらない費用で受けれると分かり、参加者は訪問看護についてもっと知りたいようでした。 	3/21 / 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市子育てサポートシステム 入会説明会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市子育てサポートシステム事業への助力 ・子育て中の養育者への支援 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを預かってほしい人（利用会員）と子どもを預かる人（提供会員）に会員登録をして頂くための入会説明会を致しました。ケアプラザで活動している育児サークルに声をかけて利用者促進をしました。また、ちらしを作り、館内外への掲示等もしました。入会説明会にいられて利用会員になっても、利用するまでには至らない方が何人もいらっしゃるようなので、踏みとどまっている原因を探り、分析して利用推進できるようにしていきたいです。 	7/6 と 9/28 / 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護保険の利用方法	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険の利用に関する啓発活動 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険を利用前の方々へ主任ケアマネジャーが講演を行いました。制度の対象者、サービス利用までの流れ、種類、上手な利用方法などの説明に加え、介護の状態にならないように健康を維持するには、介護の負担を少なくするには、老年期の特徴や生きがいを持つことの大切さ、運動能力のアップ、栄養状態の維持、改善等、無理せず出来る事からやっていくことの大切さを話されました。ご自分やご家族の老後に不安を抱かれていらっしゃる方が多く、とても勉強になったと言われました。 	6/21 / 1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめシブシブ 今イキイキ (ボランティア講座)	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動とは何か ・ボランティア団体の紹介と交流、勧誘 ・活動者の研修 (ボラネット) <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯生活設計アドバイザー、ボランティア活動者でもある長橋輝明氏によるボランティア活動や生涯現役について、ご自身の体験談を交えてお話し頂きました。後半は、ケアプラザで活動中のボランティア団体 (六浦ボランティアネットワーク、六浦あけぼの、六浦フレンドクラブ) が活動内容を発表し、ボランティアが生きがいになると高齢になっても元気でいられると話され、ボランティアの勧誘を行いました。 	9/12 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子そば打ち体験	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子の親睦を深める ・地域の小学生の余暇支援事業・地域交流による顔の見える関係づくり ・そば打ちを通して食の大切さを学ぶ <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸し館利用団体のボランティア活動によるそば打ち体験を実施しました。 ・作り方：そば粉に少しづつ水を入れながらおだんごを作り、耳たぶ程度の固さの塊にして綿棒で伸ばして専用包丁で切っていく。小麦粉を何度もかけてくっつかないように注意する。 ・デモンストレーションを見た後に親子で楽しみながら作って頂きました。自分達で作ったそばは最高に美味しいと好評でした。 	8/27 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サマーフレンド	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児の余暇支援、自立 ・障害児の養育者の息抜き ・新規ボランティア活動者の活動場所 (サマーフレンド、横浜市立大学、関東学院大学で募集) <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みに障害児をお預かりし、ロコモコ井とデザート作り、ボクシング体験、えいごサマーフェスティバルを行いました。重度の障害児には2人、軽度の障害児には1人のボランティアを配置。保護者との面談以外にも、事前に養護学校へ出向いてお昼の介助方法や日中活動の注意点等を聞きに行ったのが役立ちました。 	7/30 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手遊び&お話し会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育者の情報交換の場の提供 ・養育者の息抜き ・未就園児の居場所 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザ貸し館利用団体の「花みずき」様にボランティアとして手遊び会&お話し会をお願いしました。お名前呼びから始まり、お人形のご挨拶、手遊び歌、紙芝居、絵本2冊、終わりの歌で終わり、次から次へと楽しくてかわいい仕掛けが現れました。子どもはもちろん、親にも大変喜ばれました。素晴らしい内容と朗読力だったので、1年に1回ではなく子育て関係のイベントにも協力してもらいたいとお願いしました。 	11/10 /1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあいバザー	<p>【目的】・地域住民の顔の見える関係作り・福祉保健支援団体への支援・ボランティア活動の活性化</p> <p>【内容】・福祉保健支援団体や地域の団体等のご協力のもと、地域団体バザーを開催しました。地区センターとの合同祭としてスタンプラリーを行い、終了者には景品を贈呈しました。16団体とケアプラザのディサービス、事務所の計18ブースが出店し、約800人の来場者がありました。開店前は列に並んでもらい、各団体から1時間ずつ警備ボランティアをお願いし、事故やトラブル防止に努めました。出店者会議で皆と良く話し合ったのがよかったと思います。</p>	10/17（出店者会議） 12/3（準備） 12/4（当日） /1回（バザーの日）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
福祉体験学習支援 六浦小学校	<p>【目的】・学校において、子供の頃から障害のある方との交流や、福祉を体験する機会を通じて、日頃からお互いを思いやる心を育てること</p> <p>【内容】・点字体験教室 点字ボランティア こだまの会様にご協力頂き、小学生4年生（計117名）に点字の基本を学んで頂き、自分の名前と「きょうはいいてんきです。」を打つ練習をしました。・体育館では、車椅子介助体験教室を福祉体験学習の会様にご協力頂き、車椅子の使い方、注意点、押し方、乗り方を教えて頂き、実際に介助してもらった。ケアプラザからは車椅子2台を持参しました。</p>	10/14 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
老人ホームの選び方	<p>【目的】・地域住民の抱える問題に対する解決のサポート・老人ホームの選び方を学ぶ</p> <p>【内容】・有料老人ホーム情報館の田澤知彦様に、有料老人ホームの基礎知識と選び方について、一生のライフプランを図にしてもらい自身に当てはめてもらいました。老人ホームは高いので、参考にはなるが難しいと悩まれていました。ご自身が亡くなった後の葬儀やお墓の問題も一緒に考えました。オーソドックスな高額なお墓よりも、散骨や永代供養墓に入りたい方が大半でした。また、老人ホームになるべく入らないように健康を維持していきたい方も沢山いらっしゃいました。</p>	11/22 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の支援 ・高齢者の介護予防 ・高齢者の生きがいづくり <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よこはまシニアボランティアポイントの登録研修を行いました。 ・ケアプラザ内でボランティア活動中でシニアポイント研修をまだ受講されていない方に呼びかけたり、これからボランティア活動をしてみませんかと貸し館グループのメンバーに伺い研修者を募りました。広報紙で周知もしました。 	5/26 /1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
私らしい終活講座	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の抱える問題に対する解決のサポート ・エンディングノートの書き方 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人 人生まるごと支援の広報・支援員の竹内司様に人生の終焉、エンディングノートを用いて事前に家族に自分の気持ちを伝えておくことの重要性について学びました。自分のエンディングを考えたくはないけれど、いつかの時の為に勉強しておくことが大事だと参加者の方が言われていました。元気なうち、認知症になる前にエンディングノートを少しづつ書かれるそうです。 	2/21 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新そばを食べる会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の交流事業 ・ボランティア活動の活性化 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸館利用団体である「むつうら二八の会」にご協力頂き、新そば粉を使ったおそばを地域の方々に食べて頂きました。・予約開始からすぐに定員締切になりました。・当日の混雑緩和の為に、2つの時間帯に分けて個人別の番号札をつくり、順番が前後しないように注意しました。その結果、スムーズに流れて滞りなく終わることができました。・関東学院中学校のボランティアが受付でボランティア活動をしてくれました。 	10/22 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
貸館利用者交流会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸館利用団体の交流会 ・地域で活動するボランティア団体同士の交流による活性化 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸し館を利用させていただいている福祉保健支援団体の趣味活動の発表を主体に、各団体の内容理解と交流を行い、ケアプラザの貸し館利用についての再確認と地域活動交流の役割を説明しました。ボランティア活動者の促進をしました。・計10団体が踊りや活動内容の発表をしました。・交流会最後にはビンゴゲームをして交流を深めました。昨年度より景品の単価を下げ、品数を増やしたのがよかったみたいです。 	2/24 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ベビーマッサージ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子の関係作り ・養育者の息抜き ・養育者同士の関係作り <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんと一緒に過ごしていても、ママは普段赤ちゃんとゆっくりと向き合う時間が少ないので、赤ちゃんのいろんな部分をマッサージして親子のスキンシップの時間を作りました。また、ママ同士の交流もしました。 	5/26、6/23 /2回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
かんたんスクラップブック	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育者の息抜き ・養育者の情報交換の場 ・地域の交流の場づくり ・ケアプラザの設置目的の周知 <p>【内容】 ・地域の方に先生になっていただき、スクラップブックの作り方を教えてもらいました。入園、卒園、学芸会、運動会等のイベントの写真をアレンジしました。今回は参加者のペットの写真やお孫さんの写真を題材にされる方もいて、其々が楽しみました。地域の交流の場を提供できたと思います。</p>	6/21 / 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
怒鳴らない子育て講座	<p>【目的】 ・養育者の悩みを解決</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て方法の勉強・養育者同士の情報交換 <p>【内容】 前之園由紀子先生に、怒鳴らない子育て講座を実施していただきました。子どもの教育で行ってきたバッドサイクルを改善し、良い循環を作ることで、怒らない子育ての実践方法の説明をしていただきました。その方法として、子どもの伸ばしたい行動を褒め、悪い行動に対しては「しまった」と思わせる程度の罰を与えることが重要であることを学びました。また、フォローアップ講座では講座受講後の自分や家族の変化などを参加者全員で話し合いました。</p>	5/27、6/10、 6/20、6/29 / 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
父親育児支援講座「体を使ったあそび&父親育児」	<p>【目的】 地域における父親育児支援講座を開催し、父親育児の機運を高め、父親同士の仲間づくりを支援し、参加者の地域のつながりづくりのきっかけとすること</p> <p>【内容】 パパ講師（NPO法人 全日本育児普及協会）が一般的なデータに基づき父親育児について説明し、父親が育児に参加することの意義、大切さを話されました。また、テーマに沿ってパパ同士が意見交換をし、お互いの子育て状況などを話し合いました。育児のコツ実践編では、パパにしかできない子供との遊び方や絵本の選び方、絵本の読み聞かせ方などを教えてもらいました。</p>	9/24 / 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て交流「えいごdeハロウィン」	<p>【目的】 ・未就園児とその保護者の交流・海外の文化を体験する・地域情報交換の場</p> <p>【内容】 ・海外の文化を体験できるハロウィンイベントを子育て交流事業として行いました。ハロウィンの歌や手遊び歌、お遊び、工作等を通して英語も取り入れました。また、ケアプラザ内ディサービスにトリックオアトリーディング（お菓子をもらいに行進すること）をしに行き、ご利用者と仮装した子供たちとの交流もしました。ディの利用者、参加者共に大変喜ばれました。周辺地域の情報交換もして、母子共に有意義に過ごすことができました。</p>	10/27 / 1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
YOGA教室	<p>【目的】・親子の関係作り・養育者の息抜き ・養育者同士の関係作り・多世代の交流の場作り</p> <p>【内容】・乳幼児を連れてお母様方にも気軽に参加できるヨガ教室を開催しました。</p> <p>お子様のプレイコーナーを設置し職員がお子様と遊ぶ等、お母様とお子様の距離を置き、少しでもお母様が一人でヨガを楽しんでもらう等の工夫をしました。また、他世代の交流の場として、活用していただきました。普段なかなか運動が出来ないお母様達ですが、絶好の機会をもらえたと喜びの声が沢山聞かれました。</p>	10/28 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子食育講座 3食しっかりたべましょう！	<p>【目的】・乳幼児～青年期の世代を対象とした健康づくりの普及啓発で、栄養士のお話しとヘルスマイトの調理による試食会</p> <p>【内容】・地域の未就園児とその保護者を対象とした食育講座を開催しました。栄養士さんから、現在の若いお母様方の食生活でも負担なくやって行ける食事のとり方を教えて頂きました。また、バランスのよい食事を作って頂き、皆で美味しく頂きました。幼いお子様をもつ保護者は外食するのは一苦労なので、またこういう講座があったらよいと言われました。</p>	12/12 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサークル 交流会	<p>【目的】・子育てしやすい地域づくりを目指し、育児サークル、地域役員・区役所で円滑に活動できるための課題の解決や地域が盛り上がる為の行事を模索していく。課題の共有、意見交換。大勢で楽しめる遊びを知る。</p> <p>【内容】 ・六浦西地区で活動中の育児サークルの代表に参加してもらい、各サークルの活動内容を共有し、課題を皆で解決ができるように話し合った。育児サークルによって内容や趣旨が全然違うことに驚いた。子ども優先のサークル、大人優先のサークル等。</p>	7/1、10/17 /2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
兄弟児の子育て について語ろう	<p>【目的】 ・兄弟児を子育て中の養育者に来てもらい、子育ての悩み等を皆と共有し、話し合う。区役所の保健師からのアドバイスあり。</p> <p>【内容】 ・兄弟の育て方に不安を持つ養育者が集まり、日々の兄弟への接し方について語りました。皆それぞれ悩みを抱えているようでした。雨でものびのびと遊べる場所が欲しいと大勢の方が言われていました。兄弟と一緒にのびのびと遊べる居場所作りをしたいと思います。</p>	7/11 /1回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
マグカップ作り	<p>【目的】・多世代の交流の場作り・ケアプラザの役割周知</p> <p>【内容】・地域の多世代向けに、誰にでも簡単に作れるマグカップ作り教室を開催しました。形の出来上がったマグカップは、講師が乾燥、素焼き、釉塗り、本焼き、シリコンコーティングをして、3週間後に引取りにきてもらいました。・指先を使うことによって、脳の活性化や機能回復も期待される陶芸は今脚光を浴びています。自分の作ったマグカップで飲み物を飲む事はほっとした感情を得ることができ、心の健康の増進になると思います。また、作りながら参加者同士の交流もできました。</p>	11/7 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦・あけぼの	<p>【目的】・高齢者居場所作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の引きこもり防止 ・食事作りが困難な方への配食及び会食 ・配食サービスによる見守り <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のためのサロンを開催しました。 ・高齢者のための配食サービスを行いました。 ・横須賀の菖蒲園への外出レクも行いました。 ・普段、外に出られない歩行困難な高齢者や中途障害者を送迎し、会食をしてもらいました。皆さんと一緒に歌を歌ったり簡単なレクも行い、とても喜ばれました。 	毎月第1、3、4 水曜日 /86回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦フレンドクラブ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の居場所作り ・高齢者の引きこもり防止 ・外出による介護予防 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のための会食サロンを開催しました。栄養バランスのとれた昼食を調理室で作って提供してもらっています。 ・参加人数の制限によりサロンに参加できない高齢者に対しては、お弁当の販売を行いました。 	毎月第2水曜日 /23回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
さざなみ会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の居場所作り ・高齢者の引きこもり防止 ・外出による介護予防 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のためのサロンを開催しました。 ・調理室で昼食を調理し、皆でお食事が終わったらカラオケを楽しんでいらっしかったです。 	毎月第1、3金曜日 /35回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
車椅子の貸し出し	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者にたいする活動支援 ・介護者にたいする支援 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に対して、単発で車椅子が必要な場合に貸与を行いました。 ・無料で借りれるので、地域の皆様に喜ばれています。 	適宜 /70台

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
老人福祉施設巡回訪問「虹のキャラバン」	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者やサービスの高齢者に歌手による歌謡ショーと健康体操心音トレーニングを実施して元気になってもらう <p>【内容】</p> <p>公益社団法人 虹の会による虹のキャラバン活動は後援・厚生労働省、助成、特別協賛や協力多数企業により、費用一切不要の福祉施設巡回訪問です。歌手 つかさ様と 歌手 Maki様による歌謡ショーと心音とレーニングによる健康体操があり、皆で楽しく体操をしながら歌い、笑い、感動し、一生忘れられない一日となりました。音楽の力が皆を元気にしてくれました。</p>	9/28 /1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
南川町内会スクエアステップ体操教室	<p>【目的】</p> <p>運動をしながら認知症予防をすることを目的に企画された町内での教室に対して、立ち上げ、継続の支援を行いました。</p> <p>【内容】</p> <p>地域の指導者を中心として、スクエアステップマットを使用して、コグニサイズの運動を定期的に行いました。</p>	毎月第2・4木曜日 計20回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はつらっクラブ	<p>【目的】</p> <p>介護予防の必要性について理解を得ることや、閉じこもり予防を目的に、町内会を集いの場として地域の方が集まる機会を設けました。</p> <p>【内容】</p> <p>高齢者の方を対象に、運動機能向上や認知症予防のプログラムを行いました。</p>	毎月第1水曜日 計10回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ロコモ予防講座	<p>【目的】 地域の高齢者が、「ロコモティブシンドローム」の意味を理解し、参加者が自らロコモ予防活動に取り組めるよう講座を開催しました。講座終了後は自主活動へ移行できるよう支援していきました。</p> <p>【内容】 介護予防運動指導員より、日常生活で活用できる筋力アップの方法を学びました。講座終了後は自主活動できるよう支援していきました。</p>	5/13～9/9まで第2 金曜日 計5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フレンドクラブ 転倒予防講座	<p>【目的】 フレンドクラブ昼食会に参加されている高齢者を対象に、いつまでも元気であるために、転倒予防の必要性について周知する機会を設けました。</p> <p>【内容】 高齢者の方を対象に、転倒予防の必要性や、転倒しやすい場所、予防の仕方について住宅改修事業所の方より学びました。</p>	6/8 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フレンドクラブ 口腔ケア講座	<p>【目的】 フレンドクラブ昼食会に参加されている高齢者を対象に、いつまでも元気であるために口腔ケアの必要性について周知する機会を設けました。</p> <p>【内容】 高齢者の方を対象に、口腔ケアの必要性や、ケアの仕方について歯科衛生士より学びました。</p>	9/14 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦市営住宅G o G o健康講座	<p>【目的】 地域住民への介護予防の必要性を周知すること、また住民同士が顔見知りになれる環境づくりを目的に、市営六浦住宅に住む高齢者を対象に、5回コースで介護予防講座開催しました。</p> <p>【内容】 介護予防に必要とされるロコモ予防、栄養改善、口腔ケア、フットケアの内容を取り入れた講座を行い、それぞれの講師から介護予防の必要性について学び、自宅で介護予防に資する生活が取り組めるよう周知しました。</p>	11/1～11/29の第2 火曜日 計5回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
オレンジネット 当事者家族や支援者のための講演会	<p>【目的】 認知症の家族を介護する方、当事者、MCI、地域の支援者が認知症について正しい理解と予防方法を理解し、集うことで六浦エリアの地域住民に認知症が特別な病気ではなく地域で支えあう風土を醸成し、その必要性を広めると考えました。</p> <p>【内容】 認知症専門医師の講義で認知症について、特別な病気ではなく年齢を重ねれば誰もが認知症に移行するものであるということを理解し、地域で支えあう居場所づくりの実践例などを学びました。その後のグループ討議によって、当事者や家族の苦労話などを共有し、地域の中で居場所を作ったり、支えあう仕組みを作る必要性などを話し合うなどしてその後の地域活動の起爆剤になりました。</p>	2/19 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
湘南八景自治会 スリーAリーダー養成講座	<p>【目的】 湘南八景自治会にて、来年度よりスリーAを取り入れた集まりが実施できるよう、リーダー養成講座を開催しました。</p> <p>【内容】 スリーAの講師を招き、スリーAの効果、脳活性ゲームの進め方等を学びました。後半は参加者が主体となって取り組み、来年度から自主化できるよう支援しました。</p>	10/6～3/2の第1木曜日 計6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男性限定 体力測定&筋力アップ講座	<p>【目的】 普段講座を企画しても男性の参加者が少ないため、男性限定として講座を開催する事で、男性の参加者を増やすことと、65歳以上の方を対象に、いつまでも元気で暮らせるよう、筋力アップの方法を周知しました。</p> <p>【内容】 運動指導士を招き、筋力アップの講座を行った。運動を行う前後に体力測定を行い、自身の普段の体力と、実際に運動した後の体力の違いを知ること、運動の必要性を実感していただいた。また、講座終了後の継続した取り組みにつなげました。</p>	3/3 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
上野千鶴子先生講演会とささえ愛の集い実行委員会	<p>【目的】 ボランティアによる講演会の実行を契機にネットワークをつくり今後の生活支援事業につなぐことを考えました。</p> <p>【内容】 講演会の進め方、参加者の促進、チケット販売やイベントのPR方法の検討からスタートし、自由に参加できるボランティアの横のつながりを促進しました。講演会終了後も引き続き、実行委員会を継続させ、地域の生活支援事業について話し合い、実践していく場として位置づけていきます。</p>	12/2・1/30・ 2/28・3/3・3/11 5回

平成28年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症予防講座	<p>【目的】 認知症について正しい理解と予防方法を六浦エリアの地域住民に広めることで、認知症にならずに地域で生活が継続できるよう支援しました。また、平成28年9月より開始した認知症初期集中支援チームの活動について地域住民に向けて支援チームの活動を周知しました。</p> <p>【内容】 医師より、認知症についての講座と、認知症初期集中支援チームの説明を行っていただき、後半はかたつむりの会をお招きして、スリーA脳活性化ゲームを行い、認知症の予防方法についても周知しました。</p>	3/13 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦地区センターにて認知症サポーター養成講座	<p>【目的】 高齢者の利用率も高い六浦地区センターにて認知症サポーター養成講座を行う事で、高齢者の迅速な支援や、認知症の方が暮らしやすい地域づくりにつながると考えました。</p> <p>【内容】 認知症サポーターキャラバンとは、認知症について、認知症の方への対応、包括支援センターへの相談事例などの内容で講座を行い、今後サポーターとして活躍していただけるよう、講座終了後はオレンジリングを配布しました。</p>	3/27 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者の集い	<p>【目的】 在宅で介護を行っている家族や介護に関心のある方が情報交換等を通して介護への理解を深める場をつくる。又、介護者のピアカウンセリングの場をつくる。</p> <p>【内容】 ・参加者より抱えている問題等についてお話し頂き包括支援センター職員や協力医からアドバイスをしました。 ・デイサービスの食事を摂りながら介護者同士のコミュニケーションを深めたり、介護食の参考にして頂きました。 ・参加者の希望に合わせてフラワーアレンジメント、ハンドマッサージ、講演会を行いました。</p>	毎月第3土曜日・ 12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
成年後見制度講座、相談（事例からまなぶ成年後見）	<p>【目的】 ・認知症で判断能力が低下してしまった方でも住慣れた地域で引き続き生活できるように、不利益が生じないように生活ができるように、つくられた成年後見制度について地域住民やサービスでかわりを持つ事業所に啓発する場をつくる。</p> <p>【内容】 ・成年後見を必要とする地域住民の方々やサービスでかわりを持つ事業所の方々に制度のについて、事例を交えながらわかりやすく説明を行いました。 ・個別のケースについても、別途、相談を伺い個々に対してもはたらきかけをいたしました。</p>	3/28 1回

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象	自 主 事 業 決 算 額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
六浦ボランティアネットワーク	地域住民	0	0	0	0	0	0
	198人						
	0円						
和服のリフォーム	地域住民	247,500	0	247,500	247,500	0	0
	183人						
	1,500円						
筋力アップ体操教室	地域住民	44,000	0	0	44,000	0	0
	496人						
	0円						
ヨーロッパ刺繍	地域住民	168,000	0	168,000	168,000	0	0
	93人						
	2,000円						
書道に親しむ	地域住民	234,000	0	234,000	234,000	0	0
	262人						
	1,000円						
ダイエットボクシング	地域住民	115,000	0	115,000	115,000	0	0
	255人						
	500円						
フラワーアレンジメント	地域住民	613,800	0	613,800	613,800	0	0
	590人						
	1,000円(基本)						
健康麻雀教室	地域住民	0	0	0	0	0	0
	2,039人						
	0円						
リトルbyリトル	障がい児・養育者	0	0	0	0	0	0
	84人						
	0円						
あったかスペース	障がい児・者	41,797	19,597	22,200	0	41,797	0
	24人						
	100円						
医療講演「前立腺肥大症・前立腺がん」	地域住民	0	0	0	0	0	0
	6人						
	0円						
医療講演「住環境と「福祉用具について」	地域住民	0	0	0	0	0	0
	13人						
	0円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象	自 主 事 業 決 算 額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
医療講演「脳卒中後のリハビリについて」	地域住民	0	0	0	0	0	0
	19人						
	0円						
医療講演「訪問看護について」	地域住民	0	0	0	0	0	0
	23人						
	0円						
横浜市子育てサポートシステム入会説明会	地域住民	0	0	0	0	0	0
	22人						
	0円						
介護保険の利用方法	地域住民	0	0	0	0	0	0
	16人						
	0円						
はじめシブシブ今イキイキ (ボランティア講座)	地域住民	5,000	0	0	5,000	0	0
	21人						
	0円						
親子そば打ち体験	子ども・養育者	16,421	1,421	15,000	0	16,421	0
	38人						
	1,500円						
サマーフレンド	障がい児	22,029	15,029	7,000	0	22,029	0
	33人						
	1,000円						
手遊び&お話し会	子ども・養育者	0	0	0	0	0	0
	26人						
	0円						
ふれあいバザー	地域住民	0	0	0	0	0	0
	766人						
	0円						
福祉体験学習支援 六浦小学校	小学生	0	0	0	0	0	0
	117人						
	0円						
老人ホームの選び方	地域住民	0	0	0	0	0	0
	17人						
	0円						
よこはまシニアボランティア ポイント登録研修会	地域住民	0	0	0	0	0	0
	10人						
	0円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
私らしい終活講座	地域住民	0	0	0	0	0	0
	15人						
	0円						
新そばを食べる会	地域住民	17,993	6,293	11,700	0	17,993	0
	39人						
	300円						
貸館利用者交流会	地域住民	15,645	0	0	0	15,645	0
	50人						
	0円						
ベビーマッサージ	赤ちゃん	12,500	0	12,500	12,500	0	0
	52人						
	500円						
かんたんスクラップブックング	地域住民	3,000	0	3,000	0	3,000	0
	6人						
	500円						
怒鳴らない子育て講座	養育者	0	0	0	0	0	0
	124人						
	0円						
父親育児支援講座「体を使ったあそび&父親育児」	子ども・養育者	0	0	0	0	0	0
	32人						
	0円						
子育て交流「えいごdeハロウィン」	子ども・養育者	149	0	0	0	149	0
	36人						
	0円						
YOGA教室	地域住民	10,500	0	10,500	10,500	0	0
	33人						
	500円						
親子食育講座 3食しっかり食べましょう!	子ども・養育者	0	0	0	0	0	0
	50人						
	0円						
子育てサークル交流会	子ども・養育者	0	0	0	0	0	0
	27人						
	0円						
兄弟児の子育てについて語る	子ども・養育者	0	0	0	0	0	0
	23人						
	0円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
マグカップ作り	地域住民	15,600	0	15,600	15,600	0	0
	14人						
	1,200円						
六浦・あけぼの	高齢者	0	0	0	0	0	0
	1,267人						
	0円						
六浦フレンドクラブ	高齢者	0	0	0	0	0	0
	693人						
	0円						
さざなみ会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	190人						
	0円						
車椅子の貸し出し	地域住民	0	0	0	0	0	0
	70人						
	0円						
老人福祉施設巡回訪問「虹のキャラバン」	地域住民	0	0	0	0	0	0
	76人						
	0円						
南川町内会スクエアステップ体操教室	高齢者	0	0	0	0	0	0
	318人						
	0円						
はつらつクラブ	高齢者	0	0	0	0	0	0
	47人						
	0円						
ロコモ予防講座	高齢者	0	0	0	0	0	0
	120人						
	0円						
フレンドクラブ転倒予防講座	高齢者	0	0	0	0	0	0
	56人						
	0円						
フレンドクラブ口腔ケア講座	高齢者	0	0	0	0	0	0
	58人						
	0円						
六浦市営住宅GoGo健康講座	高齢者	0	0	0	0	0	0
	67人						
	0人						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象	自 主 事 業 決 算 額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
オレンジネット当事者家族や支援者のための講演会	地域住民	0	0	0	0	0	0
	53人						
	0円						
湘南八景自治会スリーAリーダー養成講座	地域住民	0	0	0	0	0	0
	69人						
	0円						
男性限定 体力測定&筋力アップ講座	高齢者	0	0	0	0	0	0
	17人						
	0円						
上野千鶴子先生講演会とささえ愛の集い実行委員会	地域住民	0	0	0	0	0	0
	60人						
	0円						
認知症予防講座	地域住民	0	0	0	0	0	0
	43人						
	0円						
六浦地区センターにて認知症サポーター養成講座	事業所	0	0	0	0	0	0
	9人						
	0円						
介護者の集い	地域住民・事業所	40,000	0	0	10,500	0	29,500
	137人						
	0円						
成年後見制度講座、相談(事例からまなぶ成年後見)	地域住民・事業所	0	0	0	0	0	0
	20人						
	0円						

事業ごとに別紙に記載してください。